



OPERA



Well Active Community 共創コンソーシアム

Kick Off Symposium

[ゼロ次予防戦略によるWell Active Communityの
デザイン・評価技術の創出と社会実装]

2018/12/4(火) 14:00~17:00 AP新橋 4F DEルーム

第1部 14:00~15:30

1. 開会挨拶 千葉大学長 徳久 剛史
2. 来賓挨拶 文部科学省 科学技術・学術政策局
産業連携・地域支援課 大学技術移転推進室長 村瀬 剛太
科学技術振興機構 イノベーション拠点推進部長 野口 義博
3. プロジェクト説明 千葉大学予防医学センター 森 千里 教授（研究統括）・花里 真道 准教授
4. 研究課題説明
キーテクノロジー1 [エビデンスベースドな空間デザイン・設計手法]
研究課題1 [健康コミュニティ・健康オフィスのデザイン手法の開発と実践] 花里 真道 准教授
研究課題2 [次世代に向けた健康住宅の開発(健康維持・増進を目指した室内環境の創造)] 鈴木 規道 特任准教授
キーテクノロジー2 [地域・空間連動型ウェルネスプログラム]
研究課題3 [地域・空間連動型ウェルネスプログラムの開発とデザイン] 上野 武 教授
研究課題4 [身体・行動データの取得と活用による新事業創出のためのスキーム開発] 花里 真道 准教授
キーテクノロジー3 [地域環境・空間デザイン評価シミュレータの開発]
研究課題5 [異種混合学習解析による高齢者の健康と地域環境の分析ツールの開発] 近藤 克則 教授

第2部 15:50~17:00

5. 参画企業の期待とオープンイノベーションの可能性
ファシリテーター 千葉大学予防医学センター 森 千里 教授（研究統括）・花里 真道 准教授
6. 総括 千葉大学予防医学センター 森 千里 教授（研究統括）
7. 閉会挨拶 千葉大学理事（研究担当） 関 実



会場詳細

2018年9月1日 | 土 | オープン

CONVENTION ROOM
AP新橋
all purpose

新橋駅より徒歩1分

新橋駅より1分の地に、3フロア・13ルーム、15㎡から570㎡のワイドバリエーション、3mの天井高を有するエリア最大級の「貸し会議室」の誕生です。



所在地・電話番号

〒105-0004

東京都港区新橋 1-12-9 A-PLACE 新橋駅前 4F DE ルーム

Tel : 03-3571-4109

Fax : 03-3572-3109

*近隣に「A-PLACE 新橋」というビルがございますので、お間違えになりませんよう
ご注意ください。

暮らしているだけで健康で活動的になる空間・地域の実現へ 産学共同プロジェクトを開始

産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム（OPERA）に採択！

国立大学法人千葉大学（学長：徳久 剛史）は、株式会社竹中工務店、積水ハウス株式会社、株式会社富士通ゼネラル研究所、リソル生命の森株式会社、イオン株式会社、日本電気株式会社と共に、市場の開拓を成しうる新たな価値として、暮らしているだけで健康・活動的になる住空間・コミュニティをハード・ソフト両面から提案するプロジェクトをスタートします。本事業は科学技術振興機構（JST）が公募する産学共創プラットフォーム共同研究推進プログラム（OPERA）「共創プラットフォーム育成型」に採択されました。

【プロジェクト詳細】

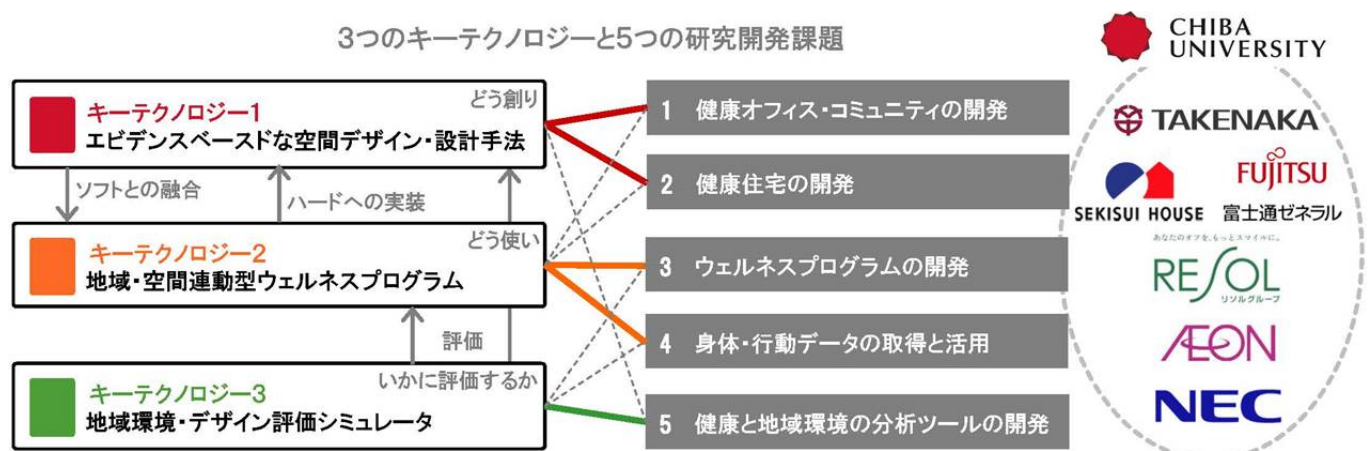
研究開発課題名：

ゼロ次予防戦略による Well Active Community（WACo）のデザイン・評価技術の創出と社会実装

「ゼロ次予防」とは、本人が意識的努力（運動や健康食など）を行う「一次予防」の概念に対し、本人が意識的努力をせずとも暮らしているだけで健康へと導く社会的環境を指し、WHO（世界保健機関）によって提唱された新たな概念です。本プロジェクトでは産学共創コンソーシアムにおいて「エビデンスベースドな空間デザイン・設計手法」「地域・空間連動型ウェルネスプログラム」「地域環境・デザインの評価シミュレータ」からなるキーテクノロジーを確立し、相互に活用し社会実装することで、健康（Well）で活動的（Active）な空間・地域（Community）を実現する「Well Active Community : WACo」の創出を達成します。

プロジェクトの成果により、開発された革新的な基盤技術によってデザイン・建設される「WACo」そのもののみならず、「WACo」に連なる新たな基幹産業の創出、これら一連の社会実装を担うイノベーション人材の育成拠点をも生み出すことが期待されます。

3つのキーテクノロジーと5つの研究開発課題



【プロジェクトに関する資料】

URL : <http://www.chiba-u.ac.jp/general/publicity/press/files/2018/20180925OPERA>

【本件に関するお問い合わせ先】
 （千葉大学）研究推進部産学連携課 加藤 洋介
 Tel : 043-290-3605 Fax : 043-290-3519 E-mail : beg3605@office.chiba-u.jp

ゼロ次予防戦略に基づく

健康で

活動的な

Well Active Community (WACo) の デザインと構築技術の創出



CHIBA
UNIVERSITY

概要

提案の背景

健康長寿社会の実現

拡大するヘルスケア産業 (参考資料1)

健康住空間・まちづくりの高まり (参考資料2)

現状の問題

設計が医学的エビデンスに
基づいていない(経験優位)

どう創り

ソフトの欠落
(ハード優位)

どう使い

事後評価が不十分
(つくりっぱなし)

いかに評価
するか

⇒キーテクノロジー1

⇒キーテクノロジー2

⇒キーテクノロジー3

キーテクノロジー
の特定

キーテクノロジー1
エビデンスベースな
空間デザイン・設計手法

デザインの改善

ハードと
ソフトの融合

キーテクノロジー2
地域・空間連動型
ウェルネスプログラム

プログラムの改善

建物に実装

キーテクノロジー3
地域環境・デザイン評価
シミュレータ

評価

評価

新たな価値

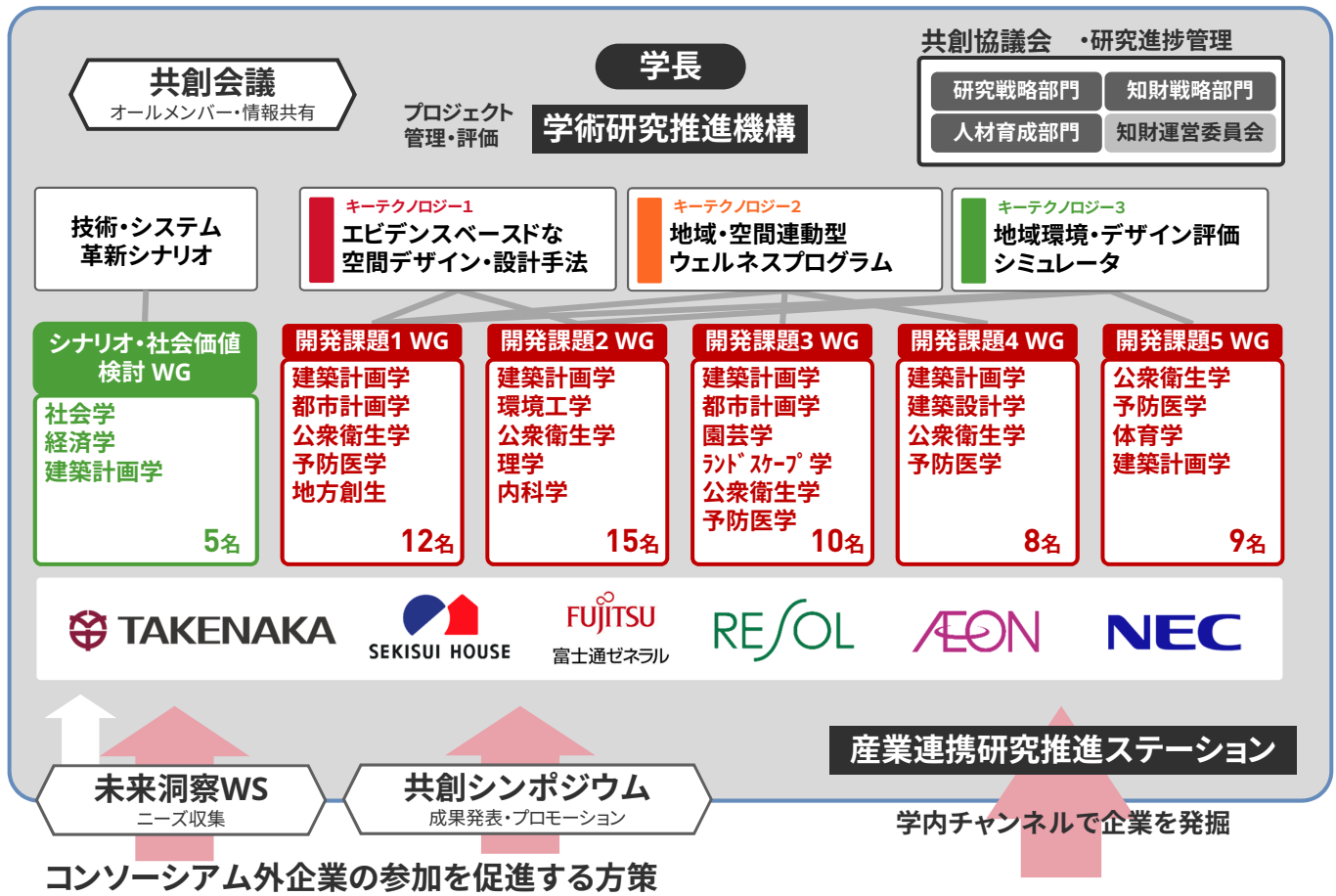
暮らしているだけで健康・活動的になる
住空間・コミュニティの創出

→ 心身の健康・Well-being

空間づくり × 予防医学 ハード・ソフト・評価手法 国内外の大学・自治体と連携

学問的挑戦性と産業的革新性を併せ持つ異分野融合の研究領域

WACo 共創コンソーシアム



健康空間・まちづくりの千葉大学の取り組み

